

令和8年度 部局経営目標

年度	令和8年度	作成日	令和8年4月1日
部局名	生活環境部	部局長名	石田 明義
(1) 部局の方向性 (テーマ)			
<ul style="list-style-type: none"> ・共生社会の推進 (多文化共生、ジェンダー、こども・若者) 人権啓発や多様性の尊重、社会的不平等の解消と社会的性差を解消し、だれもが自分らしく生きることができる共生社会の実現を目指す ・生活支援の充実と安全安心のまちづくり 生活全般の相談体制の充実と犯罪に遭わないまちづくりの推進 若者、外国人、男性の相談窓口を設置し、生活相談の拡充を図る ・公共交通の環境整備 コミュニティバスまにわくんや住民ニーズの高いデマンド交通による移動手段の確保 JR姫新線や広域バス路線の維持継続のため、利用促進・乗務員確保策の実施 ・スポーツや芸術・文化を楽しめる環境づくり スポーツや芸術・文化を通じた地域活性化、魅力発信、関係人口の創出 安全・安心で持続可能なスポーツ・文化施設のあり方検討 (複合化、集約化、個別施設計画) 旧遷喬尋常小学校の保存・活用 (修繕に向けた機運の醸成等) ・市民窓口サービスの利便性の向上 市民の利便性向上をさらに高めるため、窓口DXを推進し「書かない窓口」「行かない窓口」の拡充を図る ・健康増進の推進 国民健康保険事業の特定保健指導の実施率の向上(第3期国民健康保険データヘルス計画中間報告) 高齢者の保険事業と介護予防の一体的事業の取組の推進 ・持続可能な廃棄物処理の仕組みづくり 市民、事業者の協力により生ごみ等、資源の分別をさらに推進し、持続可能な廃棄物処理の構築を目指す ・自然環境の保全 関係団体との連携を強化し、豊かな自然環境の保全に取り組むことで価値を高め、自然と共生する意識を醸成する 			
(2) 事業成果目標 (重点事業)			指標名及び目標値
<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少抑制対策 男女共同参画推進事業 ① (第2世代) 男女共同参画の啓発 (啓発行事・講演会・情報提供等の実施) ② (第2世代) 第5次真庭市男女共同参画基本計画の推進 			指標: 事業推進の賛同者の人数
			目標値: 100人
			(令和7年度実績値 (見込み) : 新規)
<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少抑制対策 文化振興事業 ・質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供 第一線で活躍するアーティストを招聘し、質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供 R8はアーティストインレジデンスを実施 ・ミュージアム展示企画事業 蒜山ミュージアム等での展示企画を実施。あわせて企画展の内容に合わせたワークショップを行う 			指標: 蒜山ミュージアム入館者数
			目標値: 19,535人
			(令和7年度実績値 (見込み) : 8,000人)

<p>●こどもまんなか関連 青少年健全育成事業（青少年・若者相談窓口設置） ・既存体制では対応できていない若者（18歳～30歳）に対する相談窓口を民間団体への委託により設置し、一次相談窓口として課題を把握、内容に応じて市役所・関係機関との連携を図る</p>	<p>指標:相談体制整備</p> <p>目標値: 2 か所</p> <p>（令和7年度実績値（見込み）：新規）</p>
<p>●こどもまんなか関連 地域スポーツ・文化推進事業 部活動の地域展開に伴い、様々な課題に対応するため各取組を行う ・地域クラブ活動推進協議会の開催 ・総括コーディネーターの設置 ・人材バンクの運営及び指導者等研修会の開催 ・地域クラブ等への支援</p>	<p>指標:地域クラブ活動の種目数(実証含む)：①スポーツ、②文化</p> <p>目標値:①スポーツ10種類 ②文化1種類</p> <p>（令和7年度実績値（見込み）：①スポーツ11種類 ②文化1種類）</p>
<p>市民会議の開催（共生社会の実現） ・違いがあっても共に生きられる地域社会の実現に向けて、市民会議を実施し、対話を続けながら、お互いを尊重する意識を啓発する</p>	<p>指標：①市民会議の開催回数・参加者数②共生社会・多様性の尊重に対する理解度</p> <p>目標値:①開催回数5回・参加者数30人②50%(対話前後のアンケートによる)</p> <p>（令和7年度実績値：新規）</p>
<p>公共交通対策事業（美甘・湯原地区の交通空白解消） ・コミュニティバス運行 →コミュニティバス『まにわくん』(自家用有償旅客運送)を運行するもの ・地域内乗合交通維持確保支援 →『チョイソコマにわ』及び『イコーデ』の維持確保のための補助金支援</p>	<p>指標:公共交通利用者数</p> <p>目標値:129,000人</p> <p>（令和7年度実績値（見込み）：129,000人）</p>
<p>生ごみ資源化による地域産業創出事業 ・令和7年1月から「真庭市くらしの循環センター」が本格稼働しており、家庭系・事業系生ごみの分別推進に係る普及啓発、容器包装付きの事業系生ごみ分別実証を行なうことで更に分別を推進し、資源循環型社会の実現を図る</p>	<p>指標:事業系生ごみ回収率</p> <p>目標値:60%</p> <p>（令和7年度実績値（見込み）：25%）</p>
<p>自然環境保全事業 ・「真庭市生物多様性地域連携保全活動計画（平成26年）」に基づき、「真庭市レッドデータブック（平成29年）」を活用した生物多様性の啓発活動や調査を実施する。また、教育機関や環境関係機関との連携を強化し、自然保全・再生活動を推進する</p>	<p>指標:環境保全活動延べ参加者数</p> <p>目標値:400人</p> <p>（令和7年度実績値：529人）</p>

<p>文化振興事業（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供 第一線で活躍するアーティストを招聘し、質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供 R8はアーティストインレジデンスを実施 ・ミュージアム展示企画事業 蒜山ミュージアム等での展示企画を実施。あわせて企画展の内容に合わせたワークショップを行う 	<p>指標:蒜山ミュージアム入館者数</p> <p>目標値:19,535人</p> <p>(令和7年度実績値(見込み):8,000人)</p>
<p>旧遷喬尋常小学校校舎整備・活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧遷喬尋常小学校校舎修理調査委員会の開催 ・改修工事に向けた準備 ・市内外に向けた旧遷喬の魅力発信・担い手育成等 	<p>指標:旧遷喬尋常小学校年間入場者数</p> <p>目標値:25,000人</p> <p>(令和7年度実績値(見込み):15,000人)</p>
<p>地域スポーツ・文化推進事業（再掲）</p> <p>部活動地域展開に伴い、様々な課題に対応するため各取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域クラブ活動推進協議会の開催 ・総括コーディネーターの設置 ・人材バンクの運営及び指導者等研修会の開催 ・地域クラブ等への支援 	<p>指標:地域クラブ活動の種目数(実証含む):①スポーツ、②文化</p> <p>目標値:①スポーツ10種類 ②文化1種類</p> <p>(令和7年度実績値(見込み):①スポーツ11種類 ②文化1種類)</p>